

第2学年 生活科学習指導案（略案）

平成28年5月11日（水）3・4校時

1年36名 2年36名

指導者 1・2年担任 人権教育推進教員

1. 単元名 2年 「がっこうたんけん」

2. 目標

- 関心・意欲・態度 学校の設備や学校生活を支えている人々に関心をもち、楽しく学校生活を送ろうとする。
- 思考・表現 工夫してポスターを作ったり、説明の言葉を考えたりして、学校の設備や働く人々のことを、1年生にわかりやすく教えることができる。
- 気づき 学校の設備や学校生活を支えている人々に気づく。

3. 人権教育の視点

2年生の視点から……学校内にある教室や特別教室、学校生活を支えている人々や学校生活の楽しさを教える活動を通して、1年生と関わろうとする態度を養う。

1年生の視点から……楽しく学校生活を送るために、学校生活を支えている人々がいることや頼りになる上級生の存在に気づく。

4. 指導計画

	時	学習活動
第一次	1 2	『1年生に学校案内するためにできることを考えよう』 ○調べる場所を決めること ○学校の施設を調べること ○1年生のときを思い出すこと
第二次	3 4 5 6	『学校たんけんのじゅんびをしよう』 ○各教室の掲示物つくり（説明文・絵） ○たんけんグループつくり ○担当場所決め
第三次	7 8	『1年生に学校をあんないしよう』 ○学校たんけん場所・約束・終わる時刻を知る ○探検場所で、2年生の説明を聞く ○探検を終えて、感想を発表する

5. 本時の学習（7・8時）

（1）目標

教室や特別教室、学校を支えている人々や学校生活の楽しさを1年生にわかるように伝える。

（2）展開

学習活動	指導上の留意点
1. 本時のめあてを確認する。 『1年生に学校をあんないしよう』 ・学校探検の場所、約束、終わる時間を知る。	○探検場所 ・探検場所の確認をする。 ○約束 ・グループごとに1年生をしっかり見守ること。 ・他の学年が授業中なので、大声を出したり走ったりして、迷惑をかけないようにすること。 ○終わる時刻 ・11時50分まで戻ってくること。 ○2年生は、1年生の名前を呼んで、ペア確認をする。 ○複数で同じ場所へ行くことを避けるように工夫して動く。
2. ペア（2～3人）を作り、出発する。 ・探検場所でそれぞれ話を聞く。 ・探検場所で説明を聞いたら、たんけんカードにシールをもらう。	
3. 今日の活動を振り返る。 感想を発表する。	○1年生は、学校探検をしてわかったことについて発表する。 ○2年生として、1年生にうまく伝えることができたかを発表する。

6. 成果と課題

- ・2年生になり、1年生のために何かをしてあげたいという気持ちが強くなった。
- ・グループで協力して、ポスターを制作したり、学校で働く人の説明を考えたりすることができた。
- ・2年生は上級生らしく、1年生を優しくサポートする場面がみられた。
- ・この取組だけでなく、今後も1・2年生合同でいろいろな活動ができるようになった。